



# 在宅生活を支援

安心して  
暮らせる  
「おなじく」

お年寄りの多くは、ねたきりなどの介護を要する状態になっても、できる限り、住み慣れた家庭や地域で家族や隣人とともに暮らすことを望んでいます。

そこで町では、町民一人ひとりが健康で安心して暮らせるような町づくりの一環として、保健・福祉サービスの内容とその目標量を定めた「老人保健福祉計画」を昨年度策定し、様々な福祉事業を積極的に展開しています。

今月号では、お年寄りの在宅生活の維持の支援や介護者の負担の軽減を図るため、計画の中で特に重点を置いている在宅福祉事業についてお知らせします。